

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年7月23日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年7月23日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【増設雑固体廃棄物焼却設備の設置工事における作業員の負傷について】 増設雑固体廃棄物焼却設備の設置工事において、協力企業作業員が廃材や残材の片付け作業中に、コンクリート廃材や残材の入った回収箱から中身を出すため、箱を倒した際、箱とコンクリート廃材との間に右手薬指と小指を挟まれ負傷。 構内緊急医療室で処置を実施。	GⅢ	7月19日